

令和元年度第7回大学運営連絡会議事要旨

日時	令和元年11月12日(火) 10時31分～11時04分
場所	大学本部2階大会議室
出席者	学長，渡理事，山下理事，佐々木監事，早瀬副学長・全学教育機構長，板橋教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，末岡医学部長，豊田理工学部長，小林農学部長，山下附属病院長，高椋総合分析実験センター長，山崎附属図書館長，山崎副学長・事務局長
欠席者	寺本理事
陪席者	鯉川学長補佐，倉岡学長補佐，小野学長補佐，穴井学長補佐，後藤学長補佐，岩本学長補佐，只木学長補佐，山口学長補佐，西郡学長補佐，吉永学長補佐，伊藤地域学歴史文化研究センター副センター長，今井海洋エネルギー研究センター准教授，郭シンクロトン光応用研究センター長

- 学長から，令和元年度第6回大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) 令和元年度評価反映特別経費（業務の評価）の評価結果及び予算配分（案）について

財務課長から，IRデータに基づいた評価結果及び予算配分（案）について，4月1日現在の教職員の規模に応じて設定した配分基礎額及び教学，学術，社会貢献，経営基盤の4つの視点における各項目の配分額等の説明があり，各項目の評価等に関する異議等について，11月19日(火)までに財務課予算主担当まで連絡されたものを踏まえ，役員会において審議及び決定する旨の報告があった。

- (2) THE世界大学ランキング日本版2020の学生アンケート回答状況について

IR室長から，本件について，アンケート説明用ページへのアクセス数が5098件，回答完了数が1698件であり，10月の大学運営連絡会で各学部での周知を依頼したことで大学運営連絡会後にアクセス数が増加した旨の説明があった。

理工学部長から，授業での周知及び指導教員からの周知を行ったが，想定より回答数が少なく，方法が難しいのか確認があり，IR室長から，アンケ

ートに答えた後、折り返しで届くメールで承認をしなければ、有効回答にならないため、回答をしたつもりでも、有効回答になっていない学生がいる可能性がある旨の説明があった。

(3) 全国学生調査（試行実施）の実施について

山下理事から、本件について、文部科学省が令和2年度に正式に開始する全国公私立大学生対象の調査の試行として、各学部3年生（医学部は4年生）を対象にアンケートを実施する旨、アンケートに答えやすいよう本学学生向けの説明資料を作成しており、各学部へ学生への周知を依頼する旨の説明があった。

経済学部長から、今後も学生が回答する調査が行われるのであれば、学生に授業の目的等を意識付けすることが重要である旨、調査終了後は学生にフィードバックしてほしい旨の発言があり、学長から、調査結果が学生の目に触れるよう準備を進めている旨の発言があった。

(4) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

各学部等から資料4に基づき、報告があった。

(2) その他

特になし。

【 その他 】

学長から、文部科学省との徹底対話に向けた各学部との意見交換について、大変有意義であり、協力に感謝する旨の発言があった。

渡理事から、ダイバーシティ推進室の海外派遣事業の募集をしている旨の発言があった。

以 上